

市民満足度調査結果を報告します

市民満足度調査の概要

【アンケートの実施方法】

対象地域 塩尻市全地区
 対象者 満15歳以上の男女
 対象数 1,193名
 抽出方法 H19年1月時点の住民基本台帳より、地区別年齢別に無作為に抽出

調査方法 郵送法による発送回収
 実施期間 平成19年1月24日～平成19年2月16日

【アンケートの質問内容】

回答者属性 9項目
 現状評価 97項目
 満足度評価 7項目
 自由記述 7項目
計120項目

【アンケートの回収状況】

実配布数 : 1,193部
 用紙回収数 : 389部
 用紙回収率 : 32.6%

実配布数とは宛先不明等を除き、実際に配布された数です

塩尻市では、平成17年に策定した第四次総合計画に定めた「ともに築く自立と創造の田園都市」の実現を目指し、前期基本計画の施策目標達成に向けた事業の改善・見直しをおこなっています。今後、豊かで安心して生活できる環境を次世代へつなげていくことが市の課題であり、そのためには市民と企業、NPO法人等多様な主体が行政と共に考え、共に行動していく協働のまちづくりが必要であると考えております。

そこで、市民の皆様が現在の生活の中でお感じになられることや日々取り組んでおられることをお聞きし、市民生活の向上に必要な分野や取り組み内容を検討するため、昨年に引き続き、市民満足度調査を実施いたしました。

調査は、本年1～2月に市民の皆様の中から約千二百名の方を無作為に選ばせていただき、塩尻市での暮らしについて様々な面の現状と総合的な満足度を評価していただきました。

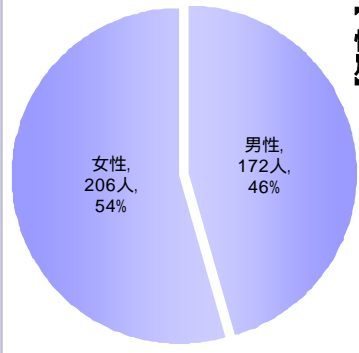
皆様塩尻市での暮らしをどのように感じているのかについてまとめた結果をこの報告書です。

お問い合わせ（協働企画部企画課）

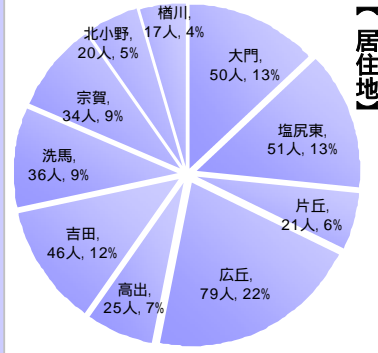
57-02600

市民満足度調査の回答者の特徴

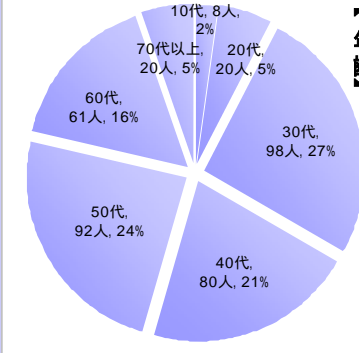
【性別】



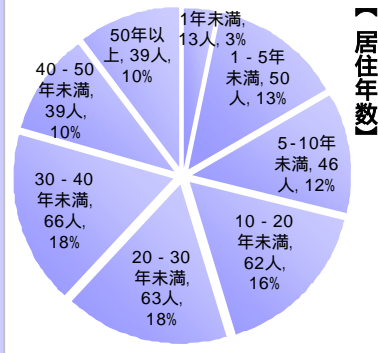
【居住地】



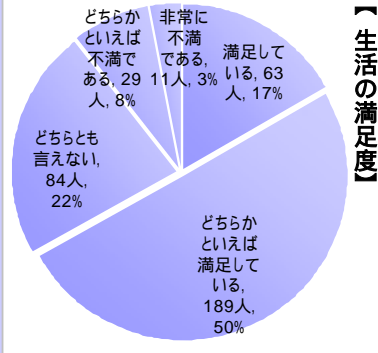
【年齢】



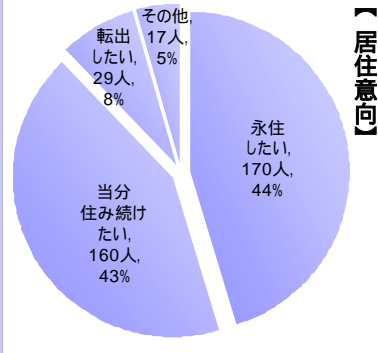
【居住年数】



【生活の満足度】



【居住意向】



塩尻市の暮らし 「満足」できますか？

塩尻市の総合計画の6つの柱となる生活分野について評価してもらいました

この表の点数は6点満点に対する評価です。



前ページにおいて、比較的多くの皆様が、「塩尻市での暮らしに満足し、住み続けたい」とのお答えを頂いておりました。しかし、全員が満足していると回答しているわけではありません。

では、日々の暮らしの中でどのような分野に満足・不満を感じているのでしょうか？塩尻市第四次総合計画に示される6つの柱とそれを推進するための市民の協働についての満足度を確認してみました。評価は6点満点です。

皆さんの評価の結果を見ますと、【教育文化のまちづくり】、【環境と共生するまちづくり】などは、「やや満足」と回答する人も多いことが分かります。しかし、反対に【創造的な産業のまちづくり】に関しては、「やや不満」があると回答する人も多いようです。

今後は、平均点(3.5点)を下回る【健康・福祉のまちづくり】、【創造的な産業のまちづくり】、事業を重点的に取り組むよう検討していきます。

塩尻市のまちづくりの状況をどう思いますか？

グラフの見方

全ての項目の評価は、1「そう思わない」～4「そう思う」の4段階で実施されています。数値は、全回答者の評価の「平均値」です。
評価は4点満点です。

調査結果の中でも、「教育文化のまちづくり」については、全体的に平均点を越える評価が多く、市民からも一定の評価が得られていると思われます。また、「健康・福祉のまちづくり」、「環境と共生するまちづくり」、「自立と自治のまちづくり」についても、それに次ぐような評価が得られています。

しかし、一方で、「安全で機能的なまちづくり」については、「市街地整備」等について、評価が低くなっていました。さらに、「創造性に富んだまちづくり」分野においては、「商店街の活気」や「製造業の活気」、「観光」、「雇用」など産業振興の側面では十分な状況には達していない、と評価される傾向があり、今後、重点的に取り組む必要性が示されたいように思われます。

あなたは、塩尻市のまちづくりをどう評価しますか？

この表の点数は4点満点に対する評価です。

そう思う
ややそう思う
あまりそう
思わない
そう思わない

教育文化のまちづくりについて

生まれや育ちにより差別されない平等な社会実現に関心がある	3.28
すべての児童・生徒が十分に学べる環境が提供されている	2.78
青少年が心身ともに健全に育つことのできる環境がある	2.72
文化遺産の保存と活用がなされている	2.62
男女が等しく参加・活躍できる社会環境がある	2.61
時代に対応した学習環境のもとで教育がおこなわれている	2.59
音楽や文学・芸術活動に触れる機会に恵まれている	2.59
図書館や公民館を利用した学習環境が整っている	2.58
子どもから高齢者まで誰でもスポーツに取り組める環境がある	2.45

健康・福祉のまちづくりについて

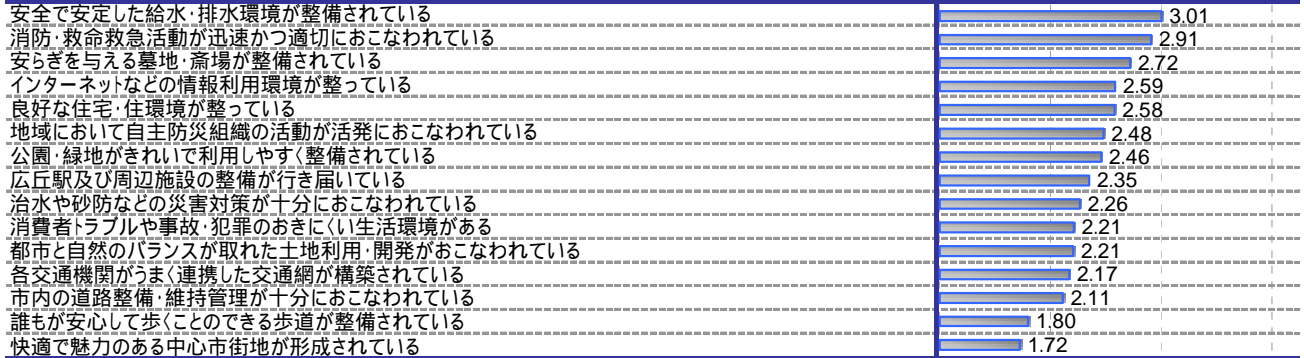
高齢者への介護サービスや施設が充実している	2.56
子育て情報を得たり、相談することできる	2.53
安心して子どもを預けられる環境がある	2.50
健康に対する情報や取組みが充実している	2.50
地域の中で福祉情報を得たり、相談することができる	2.37
互いにささえあい、助け合う人間関係が地域に築かれている	2.36
障害者(児)への福祉サービスが充実している	2.33
すべての人にやさしく、暮らしやすい地域である	2.30
専門医療や夜間・救急医療をいつでも受けることができる	2.25
生活困窮者等への福祉サービスが充実している	2.16
子どものしつけや虐待防止に向けた取組みが整っている	2.05

環境と共生するまちづくりについて

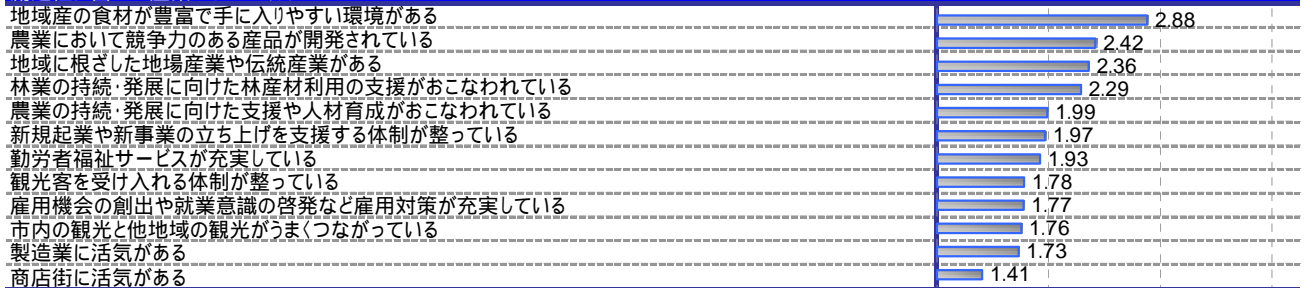
ごみの減量に向けた分別やリサイクルが盛んである	3.07
ごみ処理のための施設が整備されている	2.87
ごみ拾い運動などの環境美化活動が盛んである	2.56
省資源・省エネの取組みが市民生活に浸透している	2.50
美しく澄んだ河川や水源が行き届いている	2.47
花壇や街路樹の整備が十分におこなわれている	2.44
公害や汚染のない環境が保たれている	2.43
側溝清掃・支障木の伐採など協働による環境維持管理がされている	2.40
企業や民間団体による環境保全の取組みが盛んである	2.37
田園・都市・街道の調和が取れた塩尻らしい景観が整っている	2.36
自然の大切さを学び、伝える機会に恵まれている	2.35
里山・森林の整備が行き届いている	2.26
太陽熱温水器や太陽光発電を利用する家庭が増えている	2.14

あなたはどのように評価されますか？

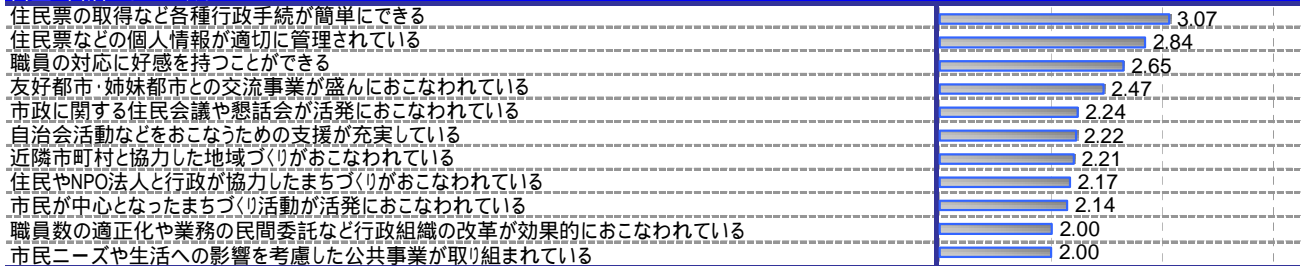
安全で機能的なまちづくりについて



創造性に富んだ産業のまちづくりについて



自立と自治のまちづくりについて



協働のまちづくりについて

